

使用電力15%削減に向けて



夏は、電力の需要が高まります。東日本大震災の影響による大規模停電を防ぐため、一人ひとりが意識して節電し、協力し合い夏を乗り切りましょう。節電には「我慢」や「節約」といったマイナスのイメージがありますが、電気を上手に使いえば快適さを損なわず無理なく節電ができます。

夏の電力需要のピークは昼間の時間帯です。消費電力はエアコン、冷蔵庫、照明、テレビで全体の約85%を占めています。そのうち約50%を占めるエアコンの使い方が節電の大きなポイントとなります。

エアコン



- 室温は28℃を目安に

設定温度を2℃上げた場合

約10%削減

- 「カーテン」「すだれ」「よしず」など上手に活用

日よけにより窓からの日差しを和らげ、冷房の消費電力を抑えます。

約10%削減

- 無理のない範囲でエアコンを消して扇風機を使用

※除湿運転や頻繁なオン・オフは電力増加になりますのでご注意ください。

約50%削減

エアコンの控えすぎによる熱中症などにご注意いただき、無理のない範囲で節電へのご協力をお願いいたします。

その他の電気製品

- 本体の主電源を切るか、長時間使用しない機器のコンセントは抜く



■削減率は、資源エネルギー庁の推計です。
(在宅世帯における午後2時の平均的消費電力約1,200Wに対する削減率。小数点以下は切り捨て)

お問い合わせ ● 東京電力千葉カスタマーセンター ☎ 0120-99-5552

冷蔵庫



- 設定温度が「強」の場合は「中」へ
- 詰めすぎない
- 扉の開閉を短く、少なく

この3つに取り組んで

約2%削減

照明

- 日中はできるだけ照明を消し、夜間は必要のない場所の照明を消す

ポイント：長時間点灯する場所では白熱電球を蛍光灯やLEDランプに取り替えると大幅な節電になります。



約5%削減

※テレビなどは、時刻設定がリセットされたり、録画予約した番組が録画できないこともありますのでご注意ください。

約2%削減

もう一度デジタル放送を見るための準備を確認してください。

7月24日にアナログ放送が終了し、いよいよデジタル放送スタート!

デジタル受信機器を用意しましょう



デジタルチューナー内蔵テレビ
(液晶テレビ・プラズマテレビなど)



アナログテレビ



デジタルチューナー



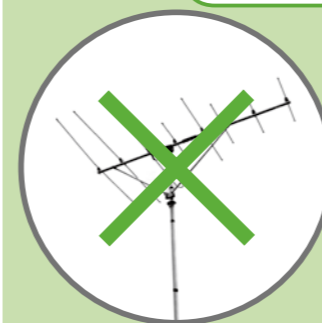
または



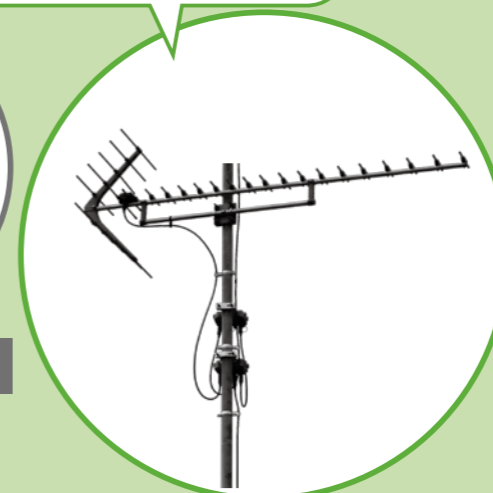
デジタルチューナー内蔵録画機

アンテナを確認しましょう

地上デジタル放送を見るには、UHFアンテナが必要です



VHF アンテナ



BSデジタル放送を見るには、パラボラアンテナが必要です



共同受信施設(共同アンテナ)で地上デジタル放送を見るには、共同受信の組合に加入し、デジタル受信機器を用意しましょう。

お問い合わせ ● 企画財政課企画空港対策係 ☎ 76-5409